

朝日寺だより

住 職 若松正隆

発行 朝日寺総代会
印刷 奥山印刷

住職あいさつ

若松正隆

つるべ落しの夕暮れを見ていると今年もあとちょっとだなんていう感を深くします。今年の何とか十代ニュース等がテレビに登場してくるのももう少しの事でしょう。

ふり返ればいつしも日の経つことの早さを思うわけですが、今年も朝日寺にとっては色々な事があった年でした。壇家の方々にも多大な御負担をお願いしたり、色々なご協力をいただいたりもしました。おかげをもち、三月には別殿も完成を見、五月にはその落慶を兼ねて本尊開扉供養を二・三日と二日間わたって無事営む事が出来ました。今更乍ら壇家あつての寺という感を強くした次第です。開帳がけいきとなつて始まったご詠歌・ご詠歌舞踊も以後熱心な方々によって続けられ、種々な会等へ参加もされておられます。

いつまでも絶やす事無く続けてほしいと思います。また近々婦人を対象にした朝日寺密教婦人会が誕生する予定です。先日その準備委員会が開かれましたが、婦人に特に関心の強い身近な問題を中心において会を進める事が話しあわれました。近いうちに各地区の委員が入会をお願いに参ると思いますが、よろしくお願い致します。総代会においても会中に霊場巡り委員会を作り、その第一回目として淡路島七福神霊場巡りを企画しました。

今後二回春・秋に色々な霊場を巡ってみようという事ですので皆様のご参加をお願い致します。町郷土史クラブの人達が邑久郡八十八ヶ所のことを調べて小冊子にされました。

霊場巡りのさかんなこの頃、遠くばかりに目をむけずに脚下照覧こそ必要かと思ひます。

ごあいさつ

総代長 吉田景時

壇家の皆様今年には別殿新築に格別の御協力を戴き多額の浄財を賜り有難う御座居りました。

別殿も立派に完成致しました。御先祖が残した大切な遺産を私共が守り後世に引継が出来る事を皆様と共に御喜び申し上げます。御

先祖の霊もさぞ喜んでおられる事と思ひます。

朝日寺御本尊様の御開帳(三十三年に一度)と加持土砂法会(八年に一度)を併せて五月二・三日の両日に結衆寺院の住職方に御列席を賜り盛大に行われました。壇家の皆様にも演芸其の他の行事に多数御参加戴き大変御世話に成り無事終了致しましたことに就き関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。併し当日悪天候の為計画通りの行事(稚児行列)が出来ず、かえすがえすも残念に思つて居りますが、此れも後世に思ひ出として残る事でしょう。

扱て、別殿新築に御寄附戴いた金額及使途、開帳費の収支を別記の通り会計報告致します。

開帳費は別殿会計の残金を充当しましたので為念。尚、御不明の点がありましたら詳細は各地区総代に御問合せ下さい。次に余剰金は今後の寺院建物等の修理費に充当する事に決定して居りますので宜敷く御願ひ致します。

開帳を

ふり返って

総代 松井泰吾

今年度は色々朝日寺も行事がありました。

何と言つても一番印象に残る大事業は別殿の新築並に、三十三年目の開扉と我々総代としましては一生一代永久に忘れられぬ事と身にしみて居ります。開扉に当りまして盛大なる皆々壇家のご協力があればこそ無事終了出来たのであります。昭和五十六年は朝日寺の開扉の年であると言ふ事が私が総代になって二年前から頭を離れませんでした。

其の年がいよいよ本年来たのであります。寺側・総代共に如何にして立派に此のまたとない大祭典を盛大に終了さす事が出来るだろうか。其の事のみを我々総代の一同が願つた事であり、其の為にどういふ行事が必要かと壇家の老も若きも子供達も全部の人達がそろつてお寺に参つて下さる様な行事をしなくてはと思つたのでございます。又喜んで戴かなくてはなりません。其の事について毎日総代会を何回も致しました。そして、数少ない総代達が当日は早朝より四日間集合しまして、色々な分野に別れて各々自分達の役目の接待係・受付係・稚児係・演芸係・駐車係・交通係等に一生けんめいに努力致しました。私も演芸係をやらせて戴き皆々壇家の人々には無理やり来て戴きました。そして色々の芸をして戴きありがとうございました。出演料もなく誠心誠意協力して下さったか

らこそあの開扉が盛大に、又にぎやかに大成功に終つた事とありがたく感謝致しております。さぞかし本堂に祭られておられる、御本尊様も満足しておられる事と思ひます。どうか今後共に皆々様も壇家と寺側と親密になり一体となつて日々を楽しくありがたく余生を送るうではありませぬか。又この度、朝日寺の婦人部結成も出来る事と思ひます。ご協力をお願い致します。又たくさんの稚児の方、御詠歌の方も一方ならぬ御苦労になりまして未永く良き思い出となる事でしょう。来る三十三年後の開扉には稚児の子係達も一変して大きく良きおぼさん達になる事でしょう。永く生きたいけれどもそれも世相にまかせ外ありません。では壇家の皆々様呉れ呉れも健康を祈りつゝ失礼致します。

朝日寺密教 婦人会

役員 (◎) 会長 ○ 支部長

◇ 会計 他 会計
総会でもって正式承認するものとする

- 庄田 ◇ 三浦恵子
- 高助 ○ 岩田幸子
- 大土井 ◎ 児玉道子
- 田中 操
- 砂場ヨシノ
- 西部 入江妙子
- 市場 野田秀子
- 坂本信子
- 中東 ○ 柏村千里
- 小川良子
- 心光速子
- 木下芳子

別殿及び開帳会計決算報告

別	殿		開帳		
	入	支	支	出	
寄附合計	13,320,187		本堂修繕費	242,135	
稚児収入	143,000		駐車場	245,700	
		建築費	8,640,000	ポスター代	35,000
		設計費	50,000	本堂仏具等	463,189
		議費	28,100	通信費	37,500
		祝儀	60,000	記念品	60,000
		米代	45,000	飲食費	346,688
		記念費	60,000	稚児衣裳	238,670
		雑費	125,729	接待うどん	75,600
		合計	9,008,829	雑費	113,839
				響装費	80,000
				印刷費	53,210
				写真代	50,750
				謝附札	315,000
				寄書札	50,000
合計	13,463,187	残高	4,454,358	合計	2,407,281

(なお、詳細なことをお知りになりたい方は各地区総代までお申し出下さい。)

十三仏巡り 不動明王

- 敷井 ○ 川野ウメノ
- 下寺 ○ 川野孝子
- 山本マツカ
- 久本サカエ
- 間口 武内笑子
- 前泊 内田二三子
- 尾張 ○ 山本幸子
- 会費 年五百円

心でもって降伏さすというところから来ているものと思うが、護摩供養の時の仏として不動さん、お不動さんと親しまれている。我々は平常とりますました表情をよそおっているが、心の中は欲望や憤りがうずまき理性との間で激しい葛藤をしているのではない。我々の心の中をそのままに表わしたようなお不動さんに共感するところがあるのではなからうか。

象 原則として全壇家の婦人、新家、壇家外にても可。

今後の方針

- * 仏壇及び年忌法要時の荘厳の仕方についての小冊子を作成する。
- * 各地区役員が入会募集を行うが、その時小冊子を実費にて配布。
- * 総会時に小冊子に基づいた話をする。

PS. 十一月初めに寺の航空写真をとります。ネガを手元に置きますので、ご希望の方はお申し出下さい。実費にておわけ致します。